

## 議会閉会中の委員会活動

### 総務環境委員会

#### 政策課題・政策提言に向けて●ごみの減量化

総務環境委員会では政策提言に向けた調査・研究の重層的な取り組みとして「ごみの減量化」を主要テーマとしています。ごみの減量化の必要性は

- エネルギーの消費抑制と二酸化炭素排出による地球温暖化の抑制
- 処分地の延命化
- ごみ処理コストの縮減 など

とされ、高山市ごみ処理基本計画においても目標値を設定し、排出量の削減を目指すこととしています。

食品ロスやプラスチックごみの問題は大きな社会問題としても取り上げられており、対応策を講じる必要性が高まっている中で、市民生活に直接かかわるごみ問題は、市民一人ひとりの理解と協力が必要とされます。また、高山市では令和8年の完成に向けて新ごみ処理施設の建設が計画されており、ごみの処理方法等についても検討がすすめられることから、総務環境委員会では「ごみの減量化」を重要課題として位置づけ、他の自治体の取り組み状況等、ごみ処理に関する調査研究を進めています。



#### 総務環境委員会における取り組み内容

##### ◎令和2年8月19日

高山市におけるごみの減量化の取り組み等について、現状を把握するための勉強会を開催し、担当課より、人口は減っているが可燃ごみは増加傾向にあること、資源化率が減少していること等、高山市の現状について報告を受けました。

##### ◎令和2年9月15日

県内の各市におけるごみの排出量やリサイクル率、家庭ごみの有料化等の状況について確認しました。

### 福祉文教委員会

#### 分野別市民意見交換会 ● Hidamommy(ヒダマミー)

令和2年 8月20日

当委員会では、子育て環境・教育をテーマに調査研究を進めており、飛騨のママ向け情報サイト“Hidamommy”に登録されているお子様を持つママとの意見交換会を行いました。

子育てで抱えている不安や現実、また冬季や雨天時にも活用できるような子育て支援施設や公園等の在り方についてをテーマとし、LINEを活用した悩み相談受付や各月齢健診の在り方、異なる世代の子どもたちを遊ばせられる施設の設置と駐車場機能について、各地域の公民館の活用、近所への公園設置など、子育て中のママならではの貴重なご意見を伺うことができました。

今回のご意見などを基に、引き続き今後の高山市の子育て環境の充実に向けた施策の調査研究を進めてまいります。

